

2019年度
大正大学入学試験問題
日本史

2019年2月19日

1ページ ~ 10ページ

(解答番号 ~)

〔 I 〕 次の 1～5 の文章を読み、(A)～(J)に入る語句として正しいものを選びなさい。解答はそれぞれ㉠～㉥の中から一つ選び、マークしなさい。

1 縄文時代には土器と弓矢という新しい道具が使用されるようになった。土器は表面に縄文と呼ばれる文様をもつものが多く、その器形には (A) を基本とした各種の器形がある。弓矢はイノシシやニホンシカなど動きが俊敏な動物を仕留めるために威力を発揮し、そのほか狩猟には (B) もさかんに利用された。

(A) ㉠ 椀形 ㉡ 皿形 ㉢ 深鉢形 ㉣ 高坏形

(B) ㉠ 石棒 ㉡ 細石器 ㉢ 銅剣 ㉣ 落とし穴

2 弥生時代の人々も縄文時代と同様に竪穴住居に住んだが、平地式建物や収穫した稲を蓄える (C) も広まった。集落の近くには共同墓地が営まれ、死者は土壇墓・木棺墓・箱式石棺墓などに伸展葬されたが、(D) では甕棺墓もつくられた。

(C) ㉠ 貝塚 ㉡ 高床倉庫 ㉢ 貯蔵穴 ㉣ 土蔵

(D) ㉠ 九州南部 ㉡ 九州北部 ㉢ 近畿 ㉣ 山陰

3 厩戸王(聖徳太子)は仏教を篤く信仰し、法隆寺(斑鳩寺)や(E)などの寺院を建立した。中宮寺に伝わる(F)は厩戸王の死後、その死を嘆いた妃の橘大郎女が、王が往生したであろう世界の様子を表したものとされる。

(E) ㉠ 四天王寺 ㉡ 大官大寺 ㉢ 飛鳥寺 ㉣ 山田寺

(F) ㉠ 半跏思惟像 ㉡ 玉虫厨子

㉢ 天寿国繡帳 ㉣ 過去現在絵因果経

4 2018(平成30)年10月に中金堂が再建された(G)は、藤原鎌足の私寺山階寺が前身で、藤原不比等により奈良に移され藤原氏の氏寺として栄えた。同寺の(H)は光明皇后が造営した西金堂に安置された八部衆像の一つで、少年を思わせるような顔つきをしている。

(G) ㉗ 東大寺 ㉘ 興福寺 ㉙ 薬師寺 ㉚ 西大寺 7

(H) ㉗ 仏頭 ㉘ 夢違観音像 ㉙ 阿修羅像 ㉚ 百済観音像 8

5 平安時代になると浄土信仰を背景にした建築や美術作品が数多く作られた。藤原頼通が建立した(I)は阿弥陀堂の代表的な遺構で、本堂の左右に翼堂をとまなう翼を広げたような形は藤原基衡が創建した(J)など平泉の諸寺院にも見ることができる。

(I) ㉗ 白水阿弥陀堂 ㉘ 富貴寺大堂 9

㉙ 平等院鳳凰堂 ㉚ 三仏寺投入堂

(J) ㉗ 中尊寺 ㉘ 毛越寺 ㉙ 蓮華王院 ㉚ 無量光院 10

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、問1～10の設問に答えなさい。解答はそれぞれ㉗～㉚の中から一つ選び、マークしなさい。

鎌倉新仏教と呼ばれる6宗派は、いずれも(A)宗に源を発している。まず、浄土教系の3派だが、浄土宗を開いた法然は、比叡山延暦寺で出家し、長らくそこで修行を積んだ後に、(B)の教えを説いた。その法然の弟子の一人であった(C)は、悪人^①正機を説き、浄土真宗の開祖と仰がれた。踊念仏で知られる一遍は、初め浄土宗の一派に属し、紀伊国熊野本宮に参籠した際に神託を受け、全国を遊行して(D)宗と呼ばれ

る教えを広めた。

日蓮宗を開いた日蓮は、生国安房の寺院で出家し、その後、鎌倉・比叡山・南都・高野山などで修行をした結果、法華經こそ釈迦の正しい教えとして選んで、題目をとなえること^②とて救われると説いた。他宗批判でも知られ、念仏宗（浄土宗など）、禅宗、律宗、真言宗^③を名指しで攻撃した。

坐禅を宗とする禅宗は、入宋僧により中国からもたらされた。臨済宗を伝えた栄西は、^④もともと（ A ）僧であり、中国に渡り禅を学んだ。また、道元は、（ A ）教学を学んだ後に、栄西の弟子明全に師事し、その後入宋して禅を修め、帰国後、（ E ）による悟りを説く曹洞宗を広めた。^⑤

問1 （ A ）に入る語句を選びなさい。

11

- ㊦ 一向 ㊧ 時 ㊨ 華嚴 ㊩ 天台

問2 （ B ）に入る語句を選びなさい。

12

- ㊦ 只管打坐 ㊧ 専修念仏 ㊨ 現世利益 ㊩ 公案問答

問3 （ C ）に入る人物を選びなさい。

13

- ㊦ 親鸞 ㊧ 蓮如 ㊨ 明恵 ㊩ 貞慶

問4 下線部①の教えを記した著作を選びなさい。

14

- ㊦ 『立正安国論』 ㊧ 『歎異抄』
㊨ 『選択本願念仏集』 ㊩ 『正法眼蔵』

問5 （ D ）に入る語句を選びなさい。

15

- ㊦ 一向 ㊧ 時 ㊨ 華嚴 ㊩ 天台

問6 下線部②に該当する文句を選びなさい。

16

- ア 南無妙法蓮華経 ① 南無阿弥陀仏
ウ 南無大師遍照金剛 ② 南無釈迦牟尼仏

問7 下線部③に関連して、鎌倉時代に病者・貧窮者の救済に尽力した人物を選びなさい。

17

- ア 叡尊 ① 運慶 ウ 唯円 ② 重源

問8 下線部④の人物に関係がないものを選びなさい。

18

- ア 『喫茶養生記』 ① 建仁寺
ウ 北山十八間戸 ② 『興禅護国論』

問9 (E) に入る語句を選びなさい。

19

- ア 只管打坐 ① 専修念仏 ウ 現世利益 ② 公案問答

問10 下線部⑤の中心寺院を選びなさい。

20

- ア 知恩院 ① 永平寺 ウ 本願寺 ② 円覚寺

〔Ⅲ〕 次の1・2の文章を読み、問1～10の設問に答えなさい。解答はそれぞれア～
②の中から一つ選び、マークしなさい。

1 1716(享保元)年に徳川吉宗が8代将軍になると、様々な幕政改革に取り組んだ。これを享保の改革と呼ぶ。有能な人材を登用し、将軍みずから先頭に立って財政再建を中心とした改革に取り組んだ。

1719(享保4)年には相對濟し令を出したほか、大名から石高1万石について

(A) 石を臨時に上納させる上げ米を実施した。そのかわりに参勤交代の負担を軽減した。ついで、検見法を改め、定免法を広く取り入れたほか、新田開発を進め、米の増産を奨励した。これらの施策によって、幕領の石高は1割以上増加し、年貢収入も増大して幕府財政はやや立ち直りを示した。

そのほか江戸の都市政策を進めた。その後、吉宗は1728(享保13)年に日光社参を命^③じ、東照権現の御定め通りを主張して強い將軍像を誇示した。そのうえで、上げ米制^④を廃止し、参勤交代をもとに戻した。

問1 下線部①に関する説明として、正しくないものを選びなさい。

21

- ㊦ 山田奉行であった大岡忠相を江戸町奉行に抜擢した。
- ㊧ 東海道川崎宿の名主であった田中丘隅を登用した。
- ㊨ 儒学の師であった朱子学者の新井白石を登用した。
- ㊩ 旗本の人材登用に当たって、足高の制を設けた。

問2 下線部②の説明として、正しいものを選びなさい。

22

- ㊦ 金銀貸借についての争いを幕府に訴えるのではなく、当事者間で解決させるようにした。
- ㊧ 『曾根崎心中』などの人形浄瑠璃に影響された男女の心中を禁止した。
- ㊨ 軽微な犯罪を当事者間で示談させるようにした。
- ㊩ 主人の死後、殉死することを禁止し、跡継ぎの新しい主人に奉公することを義務づけた。

問3 (A) に入る数字を選びなさい。

23

- ㊦ 10 ㊧ 100 ㊨ 1000 ㊩ 5000

問4 下線部③の説明として、正しいものを選びなさい。

24

- ㉞ 江戸に広小路・火除地などの防火施設を設け、消火活動の強化のため、町火消を組織させた。
- ㉟ 江戸の南北町奉行所に目安箱を設けて、庶民の意見を聞き、それによって小石川養生所をつくった。
- ㊱ 人別改めを強化し、百姓の出稼ぎを禁じて、江戸に流入した貧民の帰郷を強制した。
- ㊲ 石川島に人足寄場を設け、江戸の無宿人を強制的に収容した。

問5 下線部④としてまつられた人物を選びなさい。

25

- ㉞ 徳川家康 ㉟ 徳川秀忠 ㊱ 徳川家光 ㊲ 徳川家綱

2 5代将軍徳川綱吉は、幕府と朝廷との協調関係を築き、7代将軍家継の時代には、
⑤ 将軍家と天皇家の結びつきがさらに強化された。しかし、9代将軍家重の時代に、朝廷では、復古派の公家たちと（ B ）が、摂家によって処分される宝暦事件が起こり、続く明和事件で（ B ）は流罪となった。

その後、後桃園天皇が急死したことで、閑院宮家より迎えられた（ C ）が即位した。1789(寛政元)年に、朝廷は（ C ）の実父である閑院宮典仁親王に、（ D ）の尊号を宣下したいと幕府に同意を求めたが、老中の松平定信はこれを拒否した。その後も武家伝奏ら公家は幕府に尊号宣下の許可を求めたが、これに対し、1793(寛政5)年、定信は公家たちを処分した。この一連の事件を「尊号一件」と呼ぶ。

⑥

問6 下線部⑤の説明として、正しいものを選びなさい。

26

- ㉞ 新たに閑院宮家を創設させた。
- ㉟ 禁裏御料の増加や大嘗会などの再興をおこなった。

㉞ 禁中並公家諸法度の改正をおこなった。

㉟ 綱吉の養女を天皇に入内させた。

問7 (B) に入る人物を選びなさい。

27

㉠ 竹内式部 ㉡ 三条実美 ㉢ 藤原惺窩 ㉣ 山県大弼

問8 (C) に入る人物を選びなさい。

28

㉤ 光明天皇 ㉥ 光仁天皇 ㉦ 光格天皇 ㉧ 光孝天皇

問9 (D) に入る語句を選びなさい。

29

㉨ 皇太子 ㉩ 天皇 ㉪ 太上天皇 ㉫ 法皇

問10 下線部⑥の影響に関する説明として、正しいものを選びなさい。

30

㉬ 禁裏御料が没収され、天皇の権威が失墜した。

㉭ この事件への対処をめぐり将軍家斉と対立したこともあり、定信は老中を退任した。

㉮ この事件により、閑院宮家が廃止され、幕府に不満をもった天皇が譲位した。

㉯ 幕府と朝廷との協調関係が強化され、幕府による朝廷に対する統制がゆるめられた。

〔IV〕 次の 1・2 の史料を読み、問 1～10 の設問に答えなさい。解答はそれぞれ㉗～

㉞の中から一つ選び、マークしなさい。

- 1 ……然ルニ太政維新列藩版図ヲ奉還シ、辛未ノ歳ニ及ビ遠ク郡県ノ古ニ復ス^{いにしえ}*。世襲^{しやうじやく}坐食^{さしやく}*ノ士ハ其^{その}禄ヲ減ジ^①*、刀剣ヲ脱スルヲ許シ^{よつぎ}*、四民漸ク自由ノ権ヲ得セシメントス。是レ上下ヲ平均シ人権ヲ齊一ニスル道ニシテ、則チ兵農ヲ合一ニスル基ナリ。是ニ於テ、士ハ従前ノ士ニ非ズ、民ハ従前ノ民ニアラズ、均シク皇国一般ノ民ニシテ国ニ報ズルノ道モ固ヨリ其別ナカルベシ。凡ソ天地ノ間一事一物トシテ税アラザルハナシ。……人タルモノ固ヨリ心カヲ尽シ国ニ報ゼザルベカラズ。西人^{せいじん}*之ヲ称シテ (A) ト云フ。其生血ヲ以テ国ニ報ズル^{いい}*ノ謂ナリ。…… (法令全書)

※遠ク郡県ノ古ニ復ス……廃藩置県のこと。

※坐食……働かないで食べていること。

※其禄ヲ減ジ……禄制改革のこと。

※刀剣ヲ脱スルヲ許シ……1871(明治4)年の脱刀を自由とする法令。

※西人……西洋人。

※其生血ヲ以テ国ニ報ズル……兵士となって、国に奉仕する。

問 1 1 の史料は、近代的な軍隊の創設をめざして1872(明治5)年に太政官が布告したものの一部である。この創設に関して、構想した人物と実現した人物の組合わせとして、正しいものを選びなさい。

31

- ㉗ 山県有朋：木戸孝允 ㉘ 大村益次郎：山県有朋
㉙ 坂本龍馬：後藤象二郎 ㉚ 後藤象二郎：板垣退助

問 2 この布告にもとづいて、翌1873(明治6)年に公布された法令の説明として、正しいものを選びなさい。

32

- ㉗ 満20歳に達した男性・女性から選抜して、3年間の兵役に服させるものであった。
㉘ 満25歳に達した男性から選抜して、3年間の兵役に服させるものであった。
㉙ 代人料150円をおさめたものには兵役免除を認めた。
㉚ 代人料270円をおさめたものには兵役免除を認めた。

問3 下線部①の改革がなされた年として、正しいものを選びなさい。

33

- ㉞ 1868(明治元)年 ㉟ 1869(明治2)年
㊱ 1870(明治3)年 ㊲ 1871(明治4)年

問4 (A) に入る語句を選びなさい。

34

- ㉞ 地租 ㉟ 増税 ㊱ 兵役 ㊲ 血税

2 一、選挙権付与による (B) の解放——政治体の一員たることに依り、(B) は家庭の福祉に直接役立つが如き政府に関する新しき観念を齎すべし。

二、(C) の結成奨励——右は労働者を搾取と酷使より保護し、その生活水準を向上せしむるために有力なる発言を許容するが如き権威を (C) に賦与せんが為なり。……

三、より自由なる教育を行ふ為の諸学校の開設——国民が事実に基づく知識によりその将来の進歩を形作り、政府が国民の主人たるよりは寧ろ公僕たるが如き制度を理解することに依り利益を受くる為なり。

四、秘密検察及びその濫用に依り国民を不断の恐怖に曝し来りたるが如き諸制度の廃止——即ち右に代り人民を圧制的専断的且不正なる手段より保護し得るが如き司法制度を確立すべきこと。

五、所得並に生産及商業上の諸手段の所有の普遍的分配を齎すが如き方法の発達に依り、独占的産業支配が改善せらるゝやう日本の経済機構を民主主義化すること。

問5 2の史料は、1945(昭和20)年10月、当時の首相に対してマッカーサーが口頭で指示したもの的一部である。この指示を受けた首相を選びなさい。

35

- ㉞ 吉田茂 ㉟ 鳩山一郎 ㊱ 岡田啓介 ㊲ 幣原喜重郎

問6 この指示を受けた首相に関する説明として、正しいものを選びなさい。

36

- ㉞ 第一次大戦後、外相として協調外交を推進した。
- ㉟ 戦前に二・二六事件で襲撃された。
- ㊱ のちに日ソ共同宣言に調印した。
- ㊲ のちにロッキード事件で逮捕された。

問7 この指示の直前にGHQが出した指令に関する説明として、正しいものを選びなさい。

37

- ㉞ 共産党員をはじめとする政治犯の即時釈放を指令した。
- ㉟ 戦争犯罪人などの公職追放を指令した。
- ㊱ 政府による神社・神道への支援・監督の禁止を指令した。
- ㊲ 農地改革の実施を指令した。

問8 (B) に入る語句を選びなさい。

38

- ㉞ 日本男子 ㉟ 日本婦人 ㊱ 日本人民 ㊲ 日本社会

問9 (C) に入る語句を選びなさい。

39

- ㉞ 労働組合期成会 ㉟ 産業組合 ㊱ 労働省 ㊲ 労働組合

問10 下線部②の説明として、正しいものを選びなさい。

40

- ㉞ 保安条例などを根拠に、政治活動を制限した。
- ㉟ 工場法などを根拠に、労働運動を取り締まった。
- ㊱ 治安維持法などを根拠に、共産主義運動などを取り締まった。
- ㊲ 讒謗律などを根拠に、言論活動を取り締まった。